

令和 7 年度青梅市文化交流センター運営協議会【会議録】

日 時 令和 8 年 3 月 9 日 19:00～21:00

場 所 S & D たまぐーセンター研修室 C

出席者 橋本委員、本田委員、斉藤委員、増子委員、荒井委員、
辻田委員、森本委員、鬼塚委員
平岡課長、柘植係長、木村所長、英主任、橋本主任

欠席者 中林委員

1 あいさつ

- ・会長および社会教育課長よりあいさつ

2 報告事項

(1) S & D たまぐーセンター利用状況について (報告資料 1)

- ・社会教育課担当から説明。

4 月から 1 月までの集計で、利用率が高いのは音楽のために使用するバンドルーム、文化活動室 AB で、低いのが調理室として使うことが多い実習室、小さい部屋のミーティングルーム AB、研修室 C などで、全体の平均利用率は 6 割程度ある。

(委員) 実習室の利用率には、他の部屋の料理準備などで使用している場合も入っているか。

(事務局) 入っている。

(委員) バンドルームの利用率には、ホール控室での利用も入っているか。

(事務局) 入っている。

(委員) バンドルームだけではなく、会議室等も控室として使用している。

(委員) バンドルームを使用したいときに控室なので使えないことがたびたびある。バンドルームは控室から外していただきたい。

(事務局) 単なる控室としてバンドルームを充てることは避けているところであり、また、ホールの催物によっては音が響くことを避けるために空けていることはある。

(委員) 音漏れを解消するために追加で防音工事を行なったと思うのだが。

(委員) 児童合唱団でも先日どこからか響いているのを感じたと話し合ったことがある。音というより振動を感じる。

(事務局) 防音工事により改善はしているものの、完全防音にはならないので、申し訳ありませんがご理解いただきたい。

(委員) 対応しての現状なので、これ以上はやりようがない、という理解でいようと思う。

(2) 青梅市民センター利用状況について (報告資料 2)

・センター所長から説明

市民センター業務として、天ヶ瀬体育館利用率・住民票等の発行・謄写印刷機の利用枚数についての報告。

質問等なし

(3) アンケートの結果について (報告資料 3)

事務局から説明

- ・ 5月の1か月間で80件回答があった。うち個人からが全体の1/3、団体は団体で取りまとめた意見として全体の2/3ほど集まった。
- ・ 利用目的は会議やサークル活動などで9割が利用している。
- ・ センターについての印象は、清潔さ・職員の態度は高い満足度がある反面、備品等の設備・利用料金に不満が多い。不満についての主な個別意見は、駐車場台数・予約システム・設備（ピアノ調律・ホール音漏れ）があった。
- ・ 館内付属施設の利用状況についてきいたところ、自動販売機を除き7割前後がほとんど使用しないと答えた。カフェを利用しない理由を聞いたところ、自分で用意する・短時間利用のためなどが多いなか、希望するメニューが無い・利用したい時間に営業していないなどの意見があり、個別意見でもそのような内容と使用したい空間づくりをしてほしい旨の意見があった。
- ・ たまぐーでどんなことをしたいか、の個別意見では、個別に参加できる催物があったり、団体に気軽に展示会・発表会を行なえるとよい、というような意見があった。
- ・ 展示交流スペースの活用方法は、今のまま自由に使用できることやギャラリーや地域情報がわかるスペースが良いというような意見があった。

(事務局) いただいた意見の中から、多目的ホールの椅子の片付けがきついの意見があったため、先日運搬用の台車を2台購入し、台車1台当たりの椅子の積上げ数を減らした。

(委員) 客席が必要な団体が多いと思うので、椅子は出したままがいいと思っている、と前回の会議で話したと思う。会議の議事録を作成しないと同じことの繰り返しになるので対応してほしい。

(事務局) 椅子の並べ方について、団体によって並べ方が異なるので、適した形にするにはお手数でもその都度出し入れしたほうが良いと考える。

(委員) 席の並べ方はそれほど違うと思えないので、椅子が必要・不要の団体の比率が知りたいと思っている。とにかく都度積み下ろしするのは大変である。

駐車場について、青梅駅前に大きな駐車場ができたのでたまぐー利用者が割引ができるようにしてもらいたい。

(委員) アンケートでいろいろ要望がでていたが、やはり駐車場に関する意見が多くて、しかもどうにもならないと思う。

(委員) 前回青梅駅前の駐車場の活用についても意見したが、反映されているとは思えない。やはり同じことの繰り返しか。

(事務局) あの場合の利用については上に挙げた結果却下されている。

(委員) 理由が知りたい。

(事務局) 私有地なので、所有者の方の意向と、何より金銭的なものがあり難しいのかと思われる。また、現行のたまぐーの北側の駐車場も専用駐車場ではないというのもあり、最大の理由は、たまぐー以前の市民会館時代からの問題で、実際に空いている土地が無い状態なのがいかなともしがたい理由である。

(委員) たまぐーを建てるにあたっての意見募集のときに駐車場の台数確保を意見したことがある、立体駐車場にしてでも台数を確保したほうが良かったと思う。

(事務局) 以前にお話ししたことがあったかもしれないが、立体駐車場も検討していたが、上階に上がるための走路にスペースをとるなど、手をかけた割りに台数は増えないことがわかってやめてしまったようである。

(委員) 以前から議事録がないということなので、これでは不信感につながらと思う。議事録を作成し、次回の協議会で質問されたことの文書での回答は必須だと考える。

また、アンケートの回答数が８０件とのことだったが、この回答数は担当部署としては妥当だと考えるか。

（事務局）有効な回答だと考えている。

（委員）利用料金の有無に対する意見があったようだが、それには明確な規定があるのでは。また、総じてこのアンケートを受けての担当部署の見解や実施したことなどの報告資料をこの場で配布してほしい。

（事務局）それでは口頭ではあるが、改善点についてお伝えする。間仕切りの建付け修繕、wi-fiの利用可能時間の無制限化、ただ地下の電波強化は見積だけで３０万円かかるので断念した。

（委員）とても良いことだと思う。可能なことはもちろん、できないことも動いた結果理由が明確になるなら、要望した人もしがいがあるし、委員から市への信頼感が上がる点も含めてとても有効な会議になると思う。

（委員）駐車場のことについて、たまぐーに関係する話し合いでは毎回出る話で、コーディネーターの中では仕方ないという結論が出ているが、新たな人、他の人と話すにはやはり担当で今までの経緯を取りまとめた文書があると誰でも分かると思う。また、この建物の中に主幹部署の職員がいないことは大変よくないことだと思う。

（事務局）市当局には継続して案を投げかけているが、現状としてできていないことは申し訳ない。今後も上申していく。

（委員）横のつながりを強化すれば良いと自分は思うのだが。

（委員）「たまぐーに社会教育課職員を配置してほしい」という答申をこの協議会で出せないかと思う。

（事務局）駐車場について、青梅駅前にできる新図書館については最初から「御利用は公共交通機関で」と事前案内している状況である。

（委員長）事務局には今までの意見についての回答の文書を作成いただきたい。

（委員）７月に福祉センターが完全閉鎖するとたまぐーに移動してくるのではないか。

実習室は使い勝手が悪いと思いつつ使用しているが、少しずつでも改善していけばある程度使えるようになると思う。

（事務局）運営協議会を設置する目的は「青梅市文化交流センター条例」

と「青梅市文化交流センター運営協議会設置要綱」に示しているので、委員の皆様にも早めにお示ししたほうが良いと考える。

(委員) アンケートが実施 1 か月の割りに少ないと感じた。どのような方法で集めたのか。少しお知らせが足りないと思っている。ホームページよりもセンター内の掲示板などで結果をお知らせすると良いと思う。

(委員) 今回は初回なので、続ければもっと回答数は増やせると思う。そのためにも、やはり結果のお知らせは必要だと思う。

(4) その他

(事務局) 5月に利用者の子どもがガラス壁を蹴破ることがあった。市の施設課を交えて当時の業者に状況を聞いたところ強度が不足していることが判明し、このままでは転落事故が起きた場合に命に係わるためガラスを壁面としている部位はすべて交換した。

また、サイネージが3か所中2か所故障していたものをここで直して使えるようになる。

(委員) 開館当時は屋上のガラス壁は小学生が椅子を使って乗り越えたことがあったため急遽上部にワイヤーを張ることになったり、ボールを蹴ってガラスにひびを入れるなど、子供は何をするかわからないと思わせられることがあった。

また、会議室などは料理の良においが漂うことがある。

(事務局) カフェのおいに行くことがある。

経営が厳しい中、業者もメニュー開発など工夫はしているようである。

3 その他

(委員) たまぐー文化祭、当初は興味が自分の団体のみだったのが、最近は他の団体との連携が見られるようになって良いなと感じている。

(委員) この協議会はどのような頻度で行っているのか。

(事務局) 要綱等で回数が規定されているわけではない。

しかし、通例だと年2回行なっている。

(委員) 前回会議の回答などの報告があるので、最低でも年2回は必要ではないかと思う。ぜひそのように行っていただきたい。

4 閉 会

（事務局）今回のことを受けて、直ちに改善すべきところは改善して、次回報告したいと思う。